

第 12 分科会

VUCA 時代の STEAM 教育

～価値を共創する学びの場のデザインの論理と倫理

コーディネーター・ファシリテーター：山口 洋典 氏（立命館大学 共通教育推進機構 准教授）

報告者：熊野 英介 氏（アマタホールディングス株式会社 代表取締役）

佐藤 真久 氏（東京都市大学大学院 環境情報学研究科 教授）

中西 美佐 氏（立命館中学・高等学校 英語科 教諭/グローバル教育推進部）

原木万紀子 氏（立命館大学 共通教育推進機構 特別招聘准教授）

分科会概要：

2016年1月、マサチューセッツ工科大学（MIT）のネリ・オックスマン（Neri Oxman）教授は、生物の代謝についての「クエン酸回路」（1937年）をモデルに、「創造性のクレブスサイクル（Krebs Cycle of Creativity）」という図解を発表（<https://jods.mitpress.mit.edu/pub/ageofentanglement>）し、科学・技術・アート・デザインの4領域の越境による脱専門性（antidisciplinary）の重要性を訴えました。1991年の大学設置基準の大綱化以降、日本の大学では一般教育が教養教育へと観点が変えられたものの、まだまだ専門分化された上でのカリキュラム展開が根幹とされています。本分科会では、Volatility（変動性・不安定さ）、Uncertainty（不確実性・不確定さ）、Complexity（複雑性）、Ambiguity（曖昧性・不明確さ）の中でのFDのあり方を、参加者との対話を中心として見いだします。